

# 練馬労連ニュース

練馬区労働組合総連合

2015年12月11日 No.177

住所：練馬区中村北 1-6-2 東京土建練馬支部会館 4階 TEL.033825-7146 FAX.03-3825-7117

✉ nerima-roren@celery.ocn.jp << 部内資料 >>

## 基地建設も戦争法も本気でとめる!!

### 最大の区民要求は「戦争をしないこと」 11・27 区民要求集会

11月27日に生涯学習会館で開催された「区民要求実現 11・27 練馬大集会」は、区内の労組・各団体個人 200人が集まりました。戦前戦後の労働・市民・学生運動と戦争、安保をめぐる動きを時系列でわかりやすく話された9条の会



事務局長の小森陽一さんの講演に、場内は熱心に聞き入り、時間が足りない程でした。「と



講師の小森陽一さん

もしび」による歌声の後に、東京土建練馬支部和島仕事対策部長からは仕事確保、賃金単価に関わる公契約条例について、練馬

民商・井賀会長は業者の死活問題の消費税増税とマイナンバー、都教組練馬支部吉川先生からは、教科書採択での区民運動の成果と今後の課題について、そして全労協三澤議長からは「戦争法」をめぐる練馬での共闘の広がりや今後の運動について提起も含めた報告がされました。最大の要求である「戦争法廃止」にむけ 2000 万人署名の取り組みを全力で達成させることを確認し、ガンバロウで終わりました。

### いのち脅かすオスプレイは東京・横田基地に来るな!

11月21日の日曜日、福生南公園には5000人を超える市民が集まり「オスプレイは東京・横田基地に来るな!」と抗議の声を上げました。事故が相次ぎ「未亡人製造機」ともいわれる危険極まりないオスプレイ。2017年夏以降の配備に向け今横田基地では、格納庫の建設や修理点検などの工場指定等が進められています。

横田に配備予定のCV-22 オスプレイは、真っ先に敵地に乗り込む



### 横田集会



特殊作戦で使用されるもので、ビル8階程度の低空飛行で奇襲します。

沖縄辺野古新基地建設反対の運動と連帯し、オール沖縄、オールジャパンで、人間の生命と尊厳を守る闘いを「基地はいらない」のコールに込めて訴えながら、福生南公園から横田基地の前を通り、沿道からの声援を受けながらアピール行進をしました。

## 平和こそ最大の福祉 福祉保育労城北支部大会

11月30日午後6時45分、会場の錦華学院には70人程の代議員が集まり、第22回大会が開催されました。城北支部は豊島と練馬の8施設で、その内練馬労連加盟は山彦作業所と向山保育園、錦華学院です。



夏の一時金で、経団連の出した平均は3年連続アップなのに比べ、最低の飲食業に次ぐのが医療・福祉という状況。社会福祉法の一部改正では退職金改悪も盛り込まれており、職員が安心して長く働ける環境ではない事などが玉井執行委員長より話されました。各分会からは、定期的な分会の会議開催の困難さがあるものの、「組合を知る会」や「平和のつどい」など意欲的な活動も報告され、一緒に学習していく事の大きさが語られました。

## 全ての争議の早期解決を!! 全労連・東京地評争議団支援総行動



都内5コースに分かれての争議団支援総行動が12月3日に行われました。冷たい雨や、電車の遅延などの影響があったものの、昼の日本IBMの前には全てのコースから集結し、本社ビルに向かいシュプレヒコールで抗議を行いました。また、豊島区池袋に本社のあるシナノ印刷は、今年、組合が結成されると長野県佐久市の事業所を閉鎖。パート職員も含め全員に東京本社への配転命令を下しました。この日、長野からも佐久労連も含めマイクロバスで100人が支援に駆けつけました。



## 絵本「戦争のつくられかた」から学ぶ 都教組練馬支部主催 練馬教育集会



「もし世界が100人の村だったら」という絵本の作家で翻訳家の池田香代子さんを講師に、12月4日ココネリホールで練馬教育集会が行われました。11年前につくられたものが、今まさにその状況と同じという事で改めて出版された「戦争のつくられかた」という絵本。その抜粋の朗読から集会がはじまりました。

池田さんの話は、11年前に冊子になるまでの経緯や道德の教科書にある江戸しぐさのこと、メディアへの対し方など多岐にわたるものした。講演後には場内から戦争は絶対にやってはいかん、と熱のこもったもの、自衛隊の家族の今の思いなどなど数人からの発言がありました。

「教え子を再び戦場に送らない」の決意をあたりにした集会でした。



## 戦争法廃止! 2000万人署名

### まずは身近なひとりから

2016年5月3日の憲法記念日までに2000万人の署名を集めます。練馬でも「戦争法NO!練馬実行委員会」を柱に各労組・団体・個人が署名活動をすすめます。まずは1枚、自分の名前を書いて身近な人への呼びかけから始めましょう。署名用紙は各労組、労連事務所にあります。とり組み期間…2016年4月25日まで集約は労連事務所へ報告をお願いします。